

心臓血管外科標榜病院における大動脈緊急症診療体制に関するアンケート調査

令和3年10月1日時点調査

参考資料 1

医療機関名	住所	連絡先	記入者	現時点における拠点病院、準拠点病院の位置づけ 1 拠点病院 2 準拠点病院	1 令和3年3月24日付け、「岡山県大動脈緊急症診療体制について」をご存知か	2 「岡山県大動脈緊急症診療体制について」を使用し、令和3年9月30日までに患者を搬送・転送等したことがあるか	3 何例、搬送・転送等したか	4 心臓血管外科医数(外科後期研修は含まない、専門医の有無は問わない)	5 常勤当直の心臓血管外科医数	6 循環器内科医数(専門医は問わない)	7 常勤当直の循環器内科医数
岡山医療センター	岡山市北区田益1711-1	086-294-9911	中井 幹三	2	1	2		3	1	14	1
岡山赤十字病院											
岡山大学病院	岡山市北区鹿田町2-5-1	086-235-7359 (直通)	笠原 真悟	2	1	2		16	2	35	2
川崎医科大学総合医療センター	岡山市北区中山下2丁目6番1号	086-225-2111	園山 真美子 (病院庶務課)	2	1	2		11	1	4	3
心臓病センター 榊原病院	岡山市北区中井町2丁目5番1号	086-225-7111 (代)	事務長 室山 英輝	1	1	2		12	8	19	15
川崎医科大学附属病院	倉敷市松島577	086-462-1111	種本 和雄	1	1	2		9	0.2	14	1
倉敷中央病院	倉敷市美和1-1-1	086-422-0210	小宮 達彦	1	1	1	2	10	1	36	2 (夜勤)
津山中央病院	津山市川崎1756	0868-21-8111	松本 三明	1 (平日のみ)		1	4	5	1	9	1

※「当直」と「夜勤」について

当直:交代制で当番を決めて勤務すること。法定労働時間外の勤務

夜勤:法定労働時間内の勤務

医療機関名	8 心臓手術に特化した麻酔科医数	9 常勤当直の麻酔科医数	10 放射線科の医師数(専門医の有無は問わない)	11 連日、オンコールの麻酔科医はいるか 1 あり 2 なし	12 臨床工学技士数	13 そのうち、人工心肺に関わることのできる臨床工学技士数	14 常勤当直臨床工学技士数	15 循環器に特化した集中治療室(CCU)の病床数	16 2020年(1月1日～12月31日)、2021年(1月1日～6月30日)までの大動脈緊急症(大動脈解離及び胸部・腹部大動脈破裂)の手術症例数 (内数)急性大動脈解離の手術件数		17 B型大動脈解離における緊急ステントグラフト治療施行可能な「胸部ステントグラフト2機種以上の指導医資格」をもった医師の在籍 1 在籍 2 不在	18 令和3年10月1日時点において、大動脈緊急症診療においてどれを希望するか 1 拠点病院 2 準拠点病院 3 いずれも希望しない	
										2020年			2021年
岡山医療センター	0	1	6	1	11	5	1	4	大動脈緊急症	9	3	1	2
									うち急性大動脈解離	4	3		
岡山赤十字病院									大動脈緊急症				
									うち急性大動脈解離				
岡山大学病院	5	3	16	1	26	4	1	13	大動脈緊急症	5	11	1	1
									うち急性大動脈解離	3	2		
川崎医科大学総合医療センター	6	6	6	1	18	4	1	0	大動脈緊急症	9	4	1	2
									うち急性大動脈解離	5	3		
心臓病センター 榊原病院	4	0	2	1	21	9	14	15	大動脈緊急症	110	68	1	1
									うち急性大動脈解離	66	46		
川崎医科大学附属病院	7	2	21	1	28	6	1	11	大動脈緊急症	17	9	1	1
									うち急性大動脈解離	10	9		
倉敷中央病院	0	1	24	1	56	10	2 (夜勤)	22	大動脈緊急症	48	17	2 (2022年から対応予定)	1
									うち急性大動脈解離	34	8		
津山中央病院	5	2	5	1	15	5	1	8	大動脈緊急症	2	2	1	1
									うち急性大動脈解離	2	1		

【岡山県消防長会用】

【FAX 送信先】

岡山県 医療推進課 疾病対策推進班 片山あて FAX 086-224-2313

令和3年3月24日付けにて、「岡山県大動脈緊急症診療体制について」をお示ししているところですが、この度、現行の診療体制について岡山県急性心筋梗塞等医療連携体制検討会議 大動脈解離に関する部会において検証を行うため、下記のアンケートを実施します。令和3年10月1日時点でご回答ください。

岡山県消防長会における大動脈緊急症診療体制に関するアンケート調査

所属	岡山市消防局
連絡先電話番号	086-234-9977
記入者	頼定 誠

1 令和3年3月24日付け、「岡山県大動脈緊急症診療体制について」をご存知ですか。該当するものに✓してください。

■はい □いいえ

2 上記1「岡山県大動脈緊急症診療体制について」を病院選定の参考にして、令和3年9月30日までに患者を搬送したことがありますか。該当するものに✓してください。

■はい □いいえ

3 上記2で「はい」と回答された消防本部(局)の方にお伺いします。
上記2と同じ期間において、大動脈緊急症の救急搬送は何例ありましたか。

66 例

4 上記2で「いいえ」と回答された消防本部(局)の方にお伺いします。
該当する症例がなかった場合以外で、「岡山県大動脈緊急症診療体制について」を病院選定の参考にしなかった(できなかった)理由をご記入ください。

5 その他:要望等、特記すべきことがありましたら、ご記入ください。

大動脈緊急症拠点病院若しくは準拠点病院以外にも、現場からの距離やかかりつけ等の状況で対応可能な収容病院を決定します。主として岡山県救急医療情報システムの応需状況から病院選定をしています。

また、「岡山県大動脈緊急症診療体制について」を参考に病院選定するにあたり、当該疾患を強く疑った場合であっても、心臓疾患と区別することは困難であるため、いずれの疾患でも対応できる医療機関を中心に病院選定をしています。

以上です。
ご協力ありがとうございました。